

世界文化遺産都市

# 慶州

## 慶州歴史遺跡地区

慶州歴史遺跡地区には、新羅の歴史と文化が一目で分かるほど、多様な遺産が散在している。遺跡の残いによって、仏教美術の宝庫である南山地区、千年王朝の宮廷跡地である月城地区、新羅王陵をはじめとする古墳群分布地帯である大陵苑地区、新羅仏教の精髓である皇龍寺跡地区、王京の防御施設の核心となる山城地区に分けられます。新羅千年(B.C57-A.D935)の首都である慶州の歴史と文化がそのまま残されている仏教遺跡、王京遺跡が保存されており、遺跡の密集度や多様性が優れた遺跡として評価されている。

バス路線 60, 61

## 仏国寺・石窟庵 100

仏国寺は、751年(景德王10年)に当時の宰相金大城(キム・デング)が創建した寺院で、1973年に現在姿に復元された。多宝塔、釈迦像、青雲橋、白雲橋、蓮華橋、七宝橋など、境内にある造形物全てが新羅の仏教美術の優れた造形美を見せており、法堂と塔が建てられている基壇上の仏像そのものが仏国を象徴している。石窟庵は、韓国を代表する石窟寺院で、金大城(キム・デング)が現生の両眼のために仏国寺を、そして前世の両眼のために石仏寺(石窟庵)を創建した。美しいお釈迦さまの姿を組めた花ご岩で表現しているのは、統一新羅時代の仏教美術の白眉といえる。

仏国寺 仏国路385 / 054746-9913 / バス路線 10, 11, 12, 700  
石窟庵 仏国路873-243 / 054746-9933 / バス路線 12

## 韓国の歴史村 7A

良洞村は、500年の歴史を受け継ぐ韓国の代表的な伝統村である。其の建築、及び生活様式の伝承・保存が認められ、東江書院、玉山書院、独坐亭と共に世界文化遺産に指定された。朝鮮時代の貴族住宅を含む150軒余りの瓦屋と茅葺き屋根が古色蒼然としている。慶州孫氏と羅江李氏の同一族によって形成された集村で、多くの人材が輩出された村である。ここでは昔の環境と生活様式が観察でき、儒教の伝統文化や慣習、古宅体験もできる。

江東面良洞マウルギル134 / 054762-2630  
バス路線 203, 252

## 慶州大陵苑 一帯

**おすすめ観光コース**

慶州市観光案内所 → 天馬塚 → 大陵苑 → 東部史跡地帯(弥勿王陵、慶州郷校、鶏林、崔氏古宅) → 五陵

慶州市観光案内所 → 路西里-路東里古墳群 → 天馬塚 → 大陵苑 → 義墓台 → 月城 → 東宮と月池(雁鴨池) → 国立慶州博物館、聖徳大王神鐘

## 皇龍寺歴史文化館



## 大陵苑 4f

大陵苑は、「味鄒王は…在位23年に於て崩御され大陵に葬られた。」という三国史記の記録から由来している。味鄒王陵、黄南大塚、天馬塚など23基余りの古墳が密集しており、白樺樹皮製の陶器に描かれた天馬図や金冠、金製腰帶などの数十点もの国宝級の遺物が発掘された天馬塚は、発掘された遺物と共に内部が公開されており、新羅人の建築形式や文化を窺い知ることができる。

鶏林路9 / 054-750-8650  
バス路線 60, 61



## 瞻星台 6g

天文観測関連の建築物で、二重基壇の上に高さ30cmの石が27段積み重ねられており、頂上部に「井」の字形をした四角い石が積まれている。構造や構成は勿論、石材一つにも象徴的な意味が含まれている。頂上部の「井」型の石の長さが基壇部の長さの丁度半分である点など、様々な部分が科学的、且つ神祕さで満たされている。

瞻星路140-25 / バス路線 60, 61

## 鶏林 5g

金州氏の始祖、金閼智(キム・アル智)の誕生説話が語り継がれている所。森の中で鶏の鳴き声を耳にしたので行くところ、大樹の枝に黄金の籠が引っかかっており、その中から男の子が出てきたという説話が伝えられている。新羅建国初期から存在し、2千年の歳月を受け継いできた森である。

校洞1 / バス路線 60, 61

## 月城 6h

新羅の王宮があった所で、半月城、新月城、在城と呼ばれる。しかし現在は、王宮の痕跡を探索するのが困難であり、朝鮮半島時代に作られた石水城と自然城壁の一部、城壁周囲に城を保護するために築かれた堀が残っている。

## 国立慶州博物館 8h

短びやかな新羅千年の歴史と芸術が一目で分かるように纏められた所で、聖徳大王神鐘(別名玉しの鐘)を含む華やかな金冠や仏像などの慶州各地で発掘された3千点余りの遺物が、南設展示室(新羅歴史館・新羅美術館・月池館)、歴史展示室、特別展示室で観覧できる。自動音声ガイド(ドイツ・韓国語、英語、日本語、中国語)を使用すると、より充実した観覧を楽しむことができる。

日曜祝18 / 054740-7500  
バス路線 11, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 607, 609, 700  
観覧時間 09:00-18:00(土曜日と休日は1時間延長)  
夜間開場 09:00-21:00(3月から12月までは毎週土曜日開場) \*毎週月曜日と1月1日は休館

## 月淨橋 5h

月淨橋は景德王19年(760年)に建立された橋で、月城の西に位置し南川に架けられていた。南山と王宮を結ぶ交通路であり、華やかな宮殿の足だった。橋は長さ66.15m、幅9m、高さ9mの規模で2009年に復元され、門楼面積169.92㎡、高さ13.82mの規模で2対が2017年に復元された。

校洞274 / バス路線 60, 61

## 東宮と月池(雁鴨池) 8g

東宮の慶事を迎え祝宴が開かれた東宮で文武王19年(679年)に建てられた。月池は、「宮中に池を掘り、山を築き、草花を植え、不思議な泉を敷いた」と三国史記(文武王14年)に記録されており、君臣の宴會や貴賓接待用の場としても利用された。月池は、東西南北約190m規模の人工池で、朝鮮時代からは「雁鴨池」とも呼ばれた。

源花路102 / 054772-4041  
バス路線 11, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 607, 609, 700

## 校村韓屋村 4h

校村村は瑞石宮があった所で、校村村と呼ばれていたのは慶州郷校があるためである。周辺一帯は整備され、各種伝統文化体験場などの民俗文化体験の場として運営されており、有名な慶州校洞崔氏古宅が残っている。

校村4号39-9 / 054779-6142  
バス路線 60, 61

## 皇龍寺址 9g

553年に着工し645年(善徳女王14年)に完成した。宮廷を建てようとした皇龍が現れたために寺を建てたという伝説が言い伝えられている。「新羅は仏教が管轄する地」という新羅人の仏教観がとてよく現れており、画家率居(ルル)が描いたとされる「金堂壁画」があった所でもある。また、新羅の三つの宝物(新羅三宝)のうちの2つである皇龍寺九層木塔と金堂三尊丈六像が所蔵されている。現在は木塔跡と金堂跡などから当時の規模を観察することができる。

バス路線 10, 16, 100, 100-1, 150, 150-1, 700

## 慶州郷校 5g

新羅神文王2年に創建された国学(教育機関)があった所である。慶州郷校の創建時期ははっきりと分かっていないが、朝鮮成宗23年にソウルの成均館を模範に再建されたと言われている。毎週土・日曜日1泊2日で郷校で礼儀、慣習、英文書道などが体験できる。

校村アミナル27-20 / 054775-3624

## 芳皇寺 7c

634年(善徳女王3年)に創建された新羅7伽藍の一つで、元来大師や慈覺律師など、韓羅仏教の中心的高僧たちが修業した寺である。境内には塔を模倣した寺である。境内には塔を模倣した寺である。境内には塔を模倣した寺である。

芳皇路94-11 / 054742-9922  
バス路線 10, 16, 100, 100-1, 150, 150-1, 700

## 慶州南山圏



## 三陵の森 5j

三陵の森は慶州南山の西側に位置し、サンナン(三陵)を抱いている松森だ。陵を囲った一抱えもあるが、現在は三層石塔と奇異な形の亀跡など、古墳群跡のみが残されている。三層石塔は南山で最も大きい規模である。基壇部には四つの八角形基壇が残っているが、その中でも阿修羅像が特別に有名である。

拜洞 / バス路線 500, 503, 505, 506, 507, 508



## 昌林寺址 3k

新羅で最初に宮廷を建立した所として知られているが、現在は三層石塔と奇異な形の亀跡など、古墳群跡のみが残されている。三層石塔は南山で最も大きい規模である。基壇部には四つの八角形基壇が残っているが、その中でも阿修羅像が特別に有名である。

バス路線 500, 505, 506, 508



## 鮑石亭址 4k

鮑石亭は新羅王宮で祭祀を行っていた所である。谷の入口に三つの峰があることから三陵谷と呼ばれる。石仏坐像をはじめ規模六尊、石像如坐像など、南山にある40余りの谷の中で最も多くの仏教遺跡を持つ所である。

南山南麓路316 / 054745-8484  
バス路線 500, 505, 506, 508



## 三陵谷 5j

谷の入口に三つの峰があることから三陵谷と呼ばれる。石仏坐像をはじめ規模六尊、石像如坐像など、南山にある40余りの谷の中で最も多くの仏教遺跡を持つ所である。

バス路線 500, 505, 506, 508



## 葦長谷 6i

葦長谷は南山の高位峰と金繁峰の間に位置する。葦長谷三層石塔などによって葦長谷の神秘さがより加味されている。毎月堂金時習(キム・シムプ)は、ここで韓国初の漢文八説である「金繁神話」を執筆した。

バス路線 500, 505, 506, 508



## 南山塔谷磨崖仏像群 2j

この一帯は、統一新羅時代に神印寺というお寺があった所で、高さ9mに達する大きな四角岩に様々な仏像が彫刻的に描写されている。岩の北面には左右に九層七層木塔と2基があり、基壇から相輪部まで完全な形状を備えているために、新羅木塔様式の研究における重要な資料となっている。また、南面の岩面には三尊仏像と菩薩像、東側の岩面には仏像、菩薩、僧侶、そして飛天像が彫られている。

バス路線 11, 604



## 統一殿 4j

統一殿は、三国統一の主役である太宗武烈王と金庚信將軍、文武王の遺影を奉安する所で、回廊に沿って記録画が展示されている。

七仏庵路6 / 054748-1850 / バス路線 11, 604



## 書出池 4i

ここは新羅時代から伝わる池で、姫知王の命を受けたという手紙が送られて来たことから書出池と呼び、池には二葉堂という東屋が水の中央から湧き上がったように石柱の上にあり、半分は水の上に浮かんでいるような「ㄱ」字形になっている。南山ギル17 / バス路線 11



## 神仙庵磨崖菩薩半跏像、七仏庵磨崖仏像群 5i

神仙庵磨崖菩薩半跏像は、絶壁の岩に雲に乗って谷界に下降する姿で彫られており、菩薩像の頭には三面宝冠をかぶり、口元は微笑を浮かべている。国宝第312号に昇格指定された慶州南山七仏庵磨崖仏像群は、慶州の南山にある数多くの仏像の中でも代表的な磨崖仏像群である。

バス路線 11

## 普門観光団地



## 東海園



## 慶州HICO 6m



2015年3月2日にオープンした慶州ハイコ(HICO)は3,500人を収容することができる国際会議センター型コンベンションセンターとして観光特区である普門団地の中心に位置しています。周辺の美しい景色と宿泊、レジャーなど様々なアメニティ、観光施設を備えており、国際機関、企業、政府などコンベンション主催者に観光を浴びている。

普門路507 / 054702-1000 / 09:00-21:00(年中無休) / www.hicocity.kr  
バス路線 10, 18, 100, 100-1, 150-1, 700

## 慶州東宮園 2i

韓国で最初の奇植物園だった東宮と月池を現代的に再現した所である。総面積64,830㎡、主な見どころとして東宮植物園と慶州バードパークがあり、道市長と共にする農業体験空間もあるなど、ファミリー向けの観光地である。

運営時間 09:00-20:00 / 年中無休 / 普門路74-14  
054779-8725 / gyeongjeupkr / バス路線 10, 16, 18, 100-1, 150-1, 700

## 慶州エキスポ大公園 6n

世界を一つにする文化体験の場「慶州世界文化エキスポ公園」が「休息」と「文化」と「体験」がある奇設公園として新しく誕生した。慶州エキスポ公園は、1998年にオープンし、現在まで回にわたり開催されており、国内外から多くの観覧客が訪れる「韓国を代表する文化祭りの場」「韓国-歴史文化体験公園」である。

観覧路614 / 054740-3021  
バス路線 10, 16, 18, 100, 100-1, 150, 150-1, 700

## 普門観光団地テーマパーク

